かわごえ環境ネット会員通信

発行　かわごえ環境ネット ／ 編集　かわごえ環境ネット広報委員会

かわごえの環境を調べ、考え、活動を広める

~かわごえ環境ネット2002年度のテーマ~

６月１日、川越市立中央図書館視聴覚ホールで、２００２年度総会が開催された。

午後1時開会、総会の成立が宣言され会長挨拶、議長選出とつづき提案された5議案が次々と審議された。

2001年度事業報告・決算報告の承認につづき、2002年度事業計画・事業予算が提案され、質疑応答のあと原案どおり議決。第5号議案として提案された任期満了にともなう役員改選については、笠原理事長、小瀬副理事長が再任されたほか、一部理事の選退任があり、新しい役員が決まった。（総会の報告は3,4面に特集しました。）

『自然環境委員会』が発足

今まで専門委員会準備会として活動してきた自然環境ｸﾞﾙｰﾌﾟは、正式名称を「自然環境委員会」として発足した。 湧水や雑木林などの保全から、水辺や都市のみどりの創出など、自然環境と快適環境に関わる問題を中心に活動を広め、 提言・提案型活動へとその質を高めていくことが期待されている。

自然環境委員会の構成（2002 年 5 月 16 日現在）

委員長	過　昌司(雑木林に親しむ会)
副委員長	大辻晃夫(個人)
会計	賀登　環(個人)
庶務	岡部琢真(個人)

☆シンボルマークの入選作決まる

応募６点の中から、2002 年度総会出席者による投票の結果、小瀬博之さんの右図の作品が入選と決まりました。

色彩その他採用マークについては別途お知らせします。

また、会員通信の愛称については応募点数も少なく、残念ながら入選作該当なしとなりました。

時の鐘…川越のシンボル
若葉…環境のシンボル
Nの文字…ネットワーク

・・・・・・団体会員の紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

小江戸ケナフの会

連絡先　〒350 - 1117　川越市広栄町 12 - 2
代表　仲井謙介　　℡　049 - 245 - 4562

地球温暖化など、世界的規模で進む環境破壊は、人類の未来に暗い影を投げかけています。

そんな中でケナフという一年草の植物が木材を補完する紙の材料となり、二酸化炭素の吸収力が強く大気の浄化能力も優れているなどの効用から、ケナフで環境問題に取組む活動が各地に広がってきました。

小江戸ケナフの会は、北公民館で平成 9,10 年に開かれた環境講座を受講した人達が企画に参加、平成 11 年に「ケナフ栽培と紙づくり講座」を受講、修了後受講生から地球環境保護に役立つケナフを自ら栽培し、その普及活動や製品作りをしようという声があがり、北公民館を拠点として結成されました。（現在会員数　１８　名）

伊佐沼や休耕田を借りてケナフを栽培し、一方で、平成 12 年度の講座で助手や講師として公民館で活動をはじめ、今では小学校の総合的な学習の時間に、環境教育の教材として栽培から製品づくりまでを指導しています。

ケナフは一年草であり、年間の栽培を通して自然や環境に配慮した学習として、学校等で行うには優れた参加体験型学習教材です。また、北公民館まつり、 同環境まつり、アースデイ、環境まちづくり等に参加、パネル展示や作品の展示などの活動を行っています。ボランティア団体で会員が少なく、小学校等の要望に十分応えられない状況です。当会に参加を希望される方は上記までご連絡ください。

川越緑地協会

連絡先　〒350 - 0016　川越市木野目 1590 - 1
会長　小林　猛　　℡　049 - 235 - 2012

私たちの会は、川越市内で緑化事業に携わる２０社ほどが集まった団体です。平成 3 年に発足し現在に至っています。

主な活動は、行政が行う緑化推進事業への協賛及び市民の緑化意識高揚のための啓蒙等を行っています。

毎年、4 月 29 日の「みどりの日」には市が行う苗木の無料配布に協力して相談所を開設し、多くの市民のみなさんから相談を受け、緑に対する関心の強さを感じています。

秋には安比奈親水公園まつりに参加、ガーデニング教室を開いたり、まつりを盛り上げるため、ステージに多くの素人芸人に出演してもらいそのスポンサーになったりして、市民との交流も行っています。なお、各イベントの売上金は全て緑の基金に寄付させていただいています。

また、年間を通じて市役所玄関前のプランターによる緑化や、災害時には公園樹木（８３ヶ所）のパトロールを行い、住みよい緑の環境づくりに微力ながら貢献できればと願っています。

特　集　２００２年度総会

2002年度かわごえ環境ネット総会は、6 月 1 日定刻午後 1 時より清水理事の司会のもと、小瀬副理事長の開会のことばではじまる。

○会長あいさつの要旨　（川越市高梨環境部長代読）

かわごえ環境ネットも 3 年目を迎え、 会員の皆様も住みやすい川越を目指して活発に活動していることと思う。環境の問題は、地球規模から市民に密着した生活型や自然環境まで多岐にわたる。これらの問題に対しては、行政だけでなく市民・事業者・民間団体の協力が必要であるとして、このネットが設立された。委員会組織もでき、ｲﾍﾞﾝﾄ等の開催、環境情報の交換共有がスムーズに行われ、四者のパートナーシップにより充実した活動が展開されていると聞いている。

今年は、 ごみ減量化と環境保全に積極的に取組むため「かわごえ環境推進員」制度をスタートさせ、また、新清掃ｾﾝﾀｰの建設工事に着手する。 一方、地球温暖化の防止に寄与するため、太陽光発電補助事業を推進するとともに同発電システムを公共施設へ導入し、 エネルギー体験型のイベントを開催し、 新エネルギーの普及促進に努める。

今年、川越市は市制施行80周年を迎え、各地でイベント等が開催されているが、この総会後の環境講演会も記念事業の一つである。歴史的遺産を守り、 豊かな文化を育んできた先人に敬意をはらい、市民の努力に感謝の意を表する。

来年の中核市移行に向けて準備を進めているが、中核市になると福祉や保健衛生・都市計画・環境等の事務が県から市へ委譲され、 市民生活に深く関わる事務を身近な市が行えることになる。 私は、「福祉充実、住みよい環境、歴史生かした（産業の）活性化」を市政運営の視座として、豊かな川越、繁栄する川越の実現に向けて全力を傾注していく。

かわごえ環境ネットの皆様には、 その知識を生かして行政とのパートナーシップにより意見提案をして頂きながら、協働で事業を展開できればと考えているので、協力をお願いする。

○議長に、雑木林に親しむ会（自然環境委員会委員長）の過昌司さんを選出し議事に入る。

第1号議案　2001 年度事業報告、第2号議案　2001 年度決算報告が中口理事より提案説明され、2，3の質疑応答のうえ、沢田監査の会計監査報告と合わせ承認された。

第3号議案　2002 年度事業計画（案）、第4号議案 2002 年度事業予算（案）は高木理事より提案説明され、質疑応答ののち原案どおり議決された。

決定した事業計画の概要は次のようになっている。

長期目標……パートナーシップによる望ましい環境像の実現

２００２年度のテーマ……「かわごえの環境を調べ、考え、活動を広める」

目標その１…「成果を広める」　専門委員会の調査結果や活動成果を一般にも広める。

目標その２…「活動を広める」　活動内容を工夫し多くの人が参加できるようにする。

さらに地球環境問題への取組みなど活動の幅を広げる。

「広報委員会」…会員通信は引き続き季刊とし、その充実に努め、ホームページは本格開設を目指す。
一方、対外広報に取組むための委員会の強化を図る。

「社会環境推進委員会」…地球温暖化防止のために求められる市民一人ひとりの消費行動や、ライフスタイルの見直しなどを踏まえ、環境施設の見学会・研修会・調査活動等を行う他、イベント等の機会をとらえ環境問題への関心を高め、理解を深める。

「自然環境委員会」…今年の課題は、自然環境を守り創出する意識をどのように高め広めるかである。会員の知識とエネルギーを結集して、水辺や雑木林、そこに生育する生き物等、無くなりつつある川越の自然の保全と創造に向かって活動を進めていく。

第５号議案　役員の改選(案)について、任期満了にともなう役員の改選は、理事長以下提案どおり次のように選出された。(　)内は　６月 20 日の初理事会で決められた、会則に定める職務以外の理事の担当部門である。

理事長　　笠原　啓一(再任　総括)
副理事長　小瀬　博之(再任　広報委員会)
理　事　　中口　毅博(再任　アース・デイ担当)
理　事　　堀内　秀雄(再任　社会環境推進委員会)
理　事　　高木　克弘(再任　広報委員会)
理　事　　佐野　康子(再任　社会環境推進委員会)
理　事　　賀登　環　(新任　自然環境委員会)
理　事　　佐藤恵美子(新任　アース・デイ担当)
理　事　　志賀　宣宏(新任　社会環境推進委員会)
理　事　　大辻　晃夫(新任　自然環境委員会)
理　事　　吉田　庄一(新任　広報委員会)
理　事　　久都間益美(再任　総務・会計・事務局)　　監査　沢田　光　　監査　清水恵利子

なお、今秋に予定している全体イベントの環境フォーラム(仮称)のプロジェクトチームは、小瀬・志賀大辻・吉田が指名されている。

○笠原理事長あいさつの要旨

再び大役を仰せつかった。委員会組織もスタートし、かわごえ環境ネットもいよいよ活動を広め、充実する年になると思う。人にやさしく暮しやすい、緑と水の豊かなまちづくりに向け微力ながら努力していく。会員の皆様の協力をお願いする。

おわりに退任された、愛川・清水・吉岡・木島の前理事及び沢野前監査の労に感謝申しあげる。

環境講演会　川越市市制施行 80 周年記念事業

「川越の自然再生と市民の役割り」と題して総会のあとに一般公開で開催された、(財)埼玉県生態系保護協会会長　池谷奉文さんの話は、生態系保護から環境、食料問題にまで及び、氏独自の鋭い切り口が参加者に感銘を与えていた。

会員の広場（一言コーナー）

川越市は環境先進市？

（事業者会員　浅川英雄）

いつもの顔しか来なかった…。かわごえ環境ネット発足から２年、「社会環境推進委員会」が立ち上がって半年、総会を契機にアクティブな会員を増やそうと、担当が苦労して工夫したチラシが配られた直後の会議だったのだが…。

私自身、知人が居ないので参加することに気後れし躊躇した。だからわかる。既に事実関係が出来上がった場に新参するのは尚更勇気がいる。きっかけがあれば別だが…。

でも私は出席している。環境問題は切迫し、他人事ではなくなっているからだ。私の子供と孫の未来が危ういのだ。その原因の一端を担った責任があると思うから、私は出席し、学び、考え、行動しようとしている。私の出来る範囲で…。

それにしても、これが環境先進市・川越の実態ですか？　（あさかわひでお　響建築設計事務所）

『小さな発電所』その後

（個人会員　采澤好子）

先日の総会で蛇の話をしましたが、今度は教室に、１．５メートルぐらいの緑色の蛇が出ました。この時は本当にびっくりです。

また、ビワも沢山…ご近所に配りました。

あんずを５０キロほど収穫して、しそづけ、ジャムや砂糖づけなど、忙しく働きました。

さて、私の家のその後の太陽光の発電量とその割合などをお知らせしますと…

期間；平成 10 年 10 月 16 日~14 年５月８日

太陽光の発電量…１３，８３９kWｈ

①売　電　量……７，９２６kWｈ（57%）

②自宅使用量……５，９１３kWｈ（43%）

東京電力に売電し、振り込まれた金額は、合計…金十八万千四百八円になります。

また自宅でただで使用した電力を加算するとかなりの金額になると思います。

売電量…平成 11 年　２，０６０kWｈ

平成 12 年　２，３６７kWｈ

平成 13 年　２，３８９kWｈ

（うねざわよしこ　川越市小仙波町在住）

トピックス

「雑木林に親しむ会」が福原地区の雑木林での観察の集大成として作成した冊子「**福原の草花たち**－雑木林の自然誌－」が発行されました。

親しむ会手作りの原本が、川越環境保全連絡協議会会員の東洋インキ製造株式会社（川越市中福）の協力で印刷製本され、かわごえ環境ネットと雑木林に親しむ会の名で発行、このほど同社から５００部が環境ネットへ寄贈されました。5月２３日に冊子が引き渡され、笠原理事長から同社へ感謝状を贈りました。

この冊子は、福原地区の雑木林の生立ちからその現状、成育する木々草花が単にリストだけでなくやさしい観察文とカラー写真で紹介されています。図書館や市内の小学校などにも寄贈し役立ててもらいますが、会員で配布希望の方は７月２０日までに事務局へ申し込んでください。

Ａ5版　４４ページ

各団体のこれからの行事予定

8　川越の環境を考える会（旧小畔の会）

☆焼却炉（川鉄サーモセレクト式）見学会　7／13（土）
☆小畔川魚類調査・親睦会　8／24（土）
問合せ先；志賀宣宏　TEL049-233-3460

8　武蔵丘陵森林公園の自然を考える会

☆森林公園観察会　7／23（火）9／12（木）
☆動植物調査　毎月第１月曜日
☆樹液調査　7，８月に予定（日時は未定）
問合せ先；谷津弘子　TEL049-224-9118

8　小畔川を守る会

☆小畔川魚類調査　7／27（土）
問合せ先；霞ヶ関北出張所　TEL049-231-0221

8　雑木林に親しむ会

☆雑木林探索（下広谷）　7／13（土）
☆山ユリ鑑賞（森林公園）　7／27（土）
☆涼を求めて（山梨の滝）　8／9（金）
☆夏の料理（福原の野菜）　8／25（日）
☆秋の草花（中福の花）　9／14（土）
☆市民の森ツアー（自転車で）　9／22（日）
問合せ先；過　昌司　TEL049-246-1155

8　生態系保護協会（支部）

☆おはよう探鳥会（伊佐沼）　8／10（土）
問合せ先；笠原啓一　TEL049-222-0957

8　川越環境保全連絡協議会

☆県・生活環境保全条例講習会　8/8（木）
問合せ先；商工会議所内事務局
TEL　049-229-1860

かわごえ環境ネット掲示板

全体　・かわごえ環境ネットは「彩の国さいたま環境推進協議会」に加入します。 青空再生戦略や河川浄化等のイベントに積極的に参加して“いいとこどり”をしましょう。
・秋に予定のアース・デイ・イン・川越・2002、環境フォーラム（仮称、ネット主催）の計画準備に入ります。会員のみなさんの協力をお願いします。

社会環境推進委員会　・従来どおり毎月第 3 火曜日開催を原則とします。7／18（木）の「環境施設見学会」にご参加ください。法令研修会は8月から予定しています。

自然環境委員会　・全会員対象の委員会は 2 ヵ月に 1 回（奇数月）、委員会の役員会は隔月に開催することになりましたのでお知らせします。

～～～～～事務局だより～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～

○　登録団体をはじめ、環境問題に関する「イベント情報」は、入手次第会員通信その他の事務連絡便に同封して配布しますのでご利用ください。

～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～～広報委員会だより～～～

○21 世紀の日本は、2006 年をピークに人口は減少し続け、また、2030 年をピークに交通量は減少するという予測がされています。自然を壊し建物や道路を造り続ける時代は終わりなのです。自然と人間が調和したまち…川越はどのようなまちになるのでしょうか。どのようなまちにしていきましょうか。
○かわごえ環境ネットも３年目を迎え、事業活動もより活発化するものと思います。広報委員会も強化し、会員のみなさんの期待に応えるべく「会員通信」の充実を図る必要があります。委員の募集は随時行っていますので、参加を希望される方、また、ご意見ご希望等は事務局までご一報ください。-長-

かわごえ環境ネット会員通信-第７号-
編集 かわごえ環境ネット広報委員会／発行 かわごえ環境ネット／発行日 平成１４年７月１日
事務局 〒350-8601 川越市元町 1-3-1 川越市環境政策課　TEL 049-224-8811(内 2612-3) FAX 049-225-9800
ホームページアドレス：http://kawagoekankyonet.tripod.co.jp